



## 「新年度を迎えました」

4月になりました。入学、就職、セカンドライフのスタートなど、いろんな始まりの季節です。オギジビの開院日は2020年5月1日ですが、スタッフは2020年4月1日から勤務を開始したので、創業日は実は4月1日です。院長/経営者となり2年間が過ぎたことに感慨もありますが、それよりも、これからの展開を楽しみたい気持ちでいっぱいです。クリニックとしての体裁は整い、経営も一応軌道に乗ってきたので、より充実させていきたいと思えます。オギジビの目玉である「言語聴覚部門」では「**聴覚リハビリテーション**」にチカラを入れて行く予定です。難聴の方に対して、ただ補聴器を販売するのではなく、補聴器を試聴しはじめる段階から購入後までの一連の流れにおいて、言語聴覚士が「聴覚を活用する」という「リハビリテーション」を患者さんと一緒に行っていきます。診察部門では「**シュライバー制度**」を導入し、診察時間の効率化や医師が患者さんと向き合ってお話することに集中できる環境を整えていく予定です。5月半ばから研修を開始し、診察の質の向上や混雑時の待ち時間短縮を目指します。また、**看護師が1名から2名に増えた**ので、患者さんと触れあう機会を増やし、健康相談や病気への不安に寄り添えるような「看護」をこれまで以上にやっていきます。今年度もオギジビをよろしく願いいたします。

## オギジビ 豆知識



スタッフに新メンバーが増えました。看護師のOさんです。Oさんは院長の前職場で長年一緒に外来診療に従事していた仲です。耳鼻科だけではなく内科や小児科など幅広い知識を持っているので、新戦力として期待しています。看護師が2名になり、処置室業務だけでなく、問診など診察前の患者さんにお会いする機会も増えると思います。

## オギジビの輪

- お友達・お知り合いに、是非おぎはら耳鼻咽喉科をご紹介ください。
- 神奈川県では珍しい、言語聴覚士のいる耳鼻咽喉科です。難聴や補聴器については大学病院レベルの診察・検査体制を整えています。
- ちょっとした不安の解消から専門的な診察まで、幅広く行っています。